

様式第2の2(第3条関係)

排出水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年 月 日

(宛先) 上越市長

氏名又は名称及び住所並びに法  
届出者  
人にあつてはその代表者の氏名

水質汚濁防止法第6条第3項の規定により、排出水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙のとおり。	※審査結果	
		※備考	

備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。

2 ※印の欄には、記載しないこと。

3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

※記載された個人情報、水質汚濁防止に関する業務以外には使用しません。

別紙

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

											指定項目の別				
特定排水	業 その の 区 分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)					汚濁負荷量 (kg/日)		※				
		通常	最大	通常	最大	Q <sub>co</sub>	Q <sub>ci</sub>	Q <sub>cj</sub>	通常	最大					
	合 計														
特定排水以外の排水	種 類 及 途 び 用 途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)									
		通常	最大	通常	最大	通常	最大								
	合 計														
その他の参考事項															

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
  - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
  - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>no</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>ni</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
  - 4 リン含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>po</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>pi</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
  - 5 ※印の欄には記載しないこと。